

神奈川県全域・東京多摩地域の地域情報紙

会社案内 | IR情報 | 広告掲載 | 採



検索
メニュー



ホーム 横浜川崎相模原・東京多摩県央横須賀・三浦 湘南・県西

メニュー
会社案内

ニュースリリース 会社概要 事業案内 沿革 経営理念 組織図 拠点一覧 個人情報保護方

IR情報

IRニュース 株主の皆様へ ビジネスコンセプト 財務ハイライト 決算短信 有価証券報告書 株価
広告掲載

広告掲載について 発行地区版一覧 読者層 媒体資料
採用情報

未来の仲間たちへ 仕事の紹介 働く環境 社員の声 新卒採用 通年

大和版 エリアトップへ

掲載号 : 2020年4月24日号



大和市・市医師会

市内でPCR検査開始へ

早ければ来週中にも

社会

掲載号 : 2020年4月24日号

感染の拡大が続く新型コロナウイルス対策として、大和市と公益社団法人大和市医師会が、市内でもPCR検査を受けられるよう、体制を整えていることが、本紙の取材でわかった。早ければ、来週中にも検査ができるよう調整が進んでいる。 = 4月21日起稿

自治体や医師会によるPCR検査は、神奈川県との協力を得て、横須賀市と横須賀市医師会、三浦半島病院会が、横須賀市救急医療センターの駐車場内に、PCR外来（集合検査場）を開設している。黒岩祐治知事は、同様の検査場を県内に20カ所ほど設置したいとしており、大和市でも、医療崩壊を防ぐ狙いから、市と医師会が早急な設置に向け、協議を進めてきた。

大和市では、横須賀同様に、「PCR外来」を設置し、集合検査をする方法が検討されている。集合検査の場所は、市内下鶴間の大和市役所駐車場が候補地に上がっており、早ければ来週中にも検査体制が整う運びだ。

集合検査は、人が集まってしまう感染リスクを避けるため、市医師会加盟の医療機関で診察を受け、医師が「要検査」と判断した人が対象。検査時間は閉庁後の夕方2時間程度となる見込み。早ければ2、3日のうちに結果がわかるという。

怖い風評被害静かな支持を

市医師会が懸念するのが「風評被害」。AMDA国際医療情報センター理事長も務める小林米幸大和市医師会会長は、感染を心配する外国人の診療や相談を数多く受けており、マスメディアに取り上げられる機会も増えている。そのため「先生の所で感染者が出たでしょう」など根も葉もない噂を聞くこともあるという。「医療従事者も感染の不安を抱えながら日々診療に当たっている。風評被害や差別的扱いは、モチベーションを下げてしまう。静かに見守り、支持してもらえれば」と話した。



大和版のトップニュース最新6件



大和市・市医師会
市内でPCR検査開始へ 社会
 早ければ来週中にも
 4月24日号



みんなで叫ぼう「We are Yamato (ウィーアーヤマト)！」
社会
 FMやまと 市民の“声”で地元応援
 4月24日号